



ボブ・パイク氏

プロフィール

世界的な実績を誇る人材育成の第一人者。著書「クリエイティブトレーニングテクニックハンドブック™」は通算30万部にのぼり、トレーナー養成ワークショップ参加者は通算10万人を超える。

聞いたことは忘れる
見たことは覚える
行動したことは理解する

研修を行う目的は、単にコンテンツを伝えることではありません。まず求められるのは、参加者に内容を理解してもらうことです。そして、学習内容を職場で実践してもらい、成果をあげてもらうことが研修の意味なのです。トレーナーが説明したからといって、参加者が実践できなければ、それは研修とはいえません。

参加者主体の研修の実現には、参加者が学びやすい環境を整えることが求められます。そのために、講義主体の研修から脱却する必要があります。

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、行動したことは理解する」という言葉があります。ここに示されているとおり、研修の参加者に理解してもらうためには、体を動かしてもらうのが一番なのです。

体を動かすことで、理解のスピードは上がります。なにより、体を使って

必ず職場で実践できる 「参加者主体」のトレーニング

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社

研修は、学んだことを実際に職場で使って、成果をあげなければ意味がない。どのように、学んで欲しいことを伝え、相手に定着させ、実践してもらうか。参加者主体のトレーニングテクニックを提唱し、自身も優れたトレーナーであるトレーナー育成の権威、ボブ・パイク氏に話を伺った。

覚えたことは、人に対して使ってみようという気にさせます。つまり、実践への流れがとてもスムーズなのです。

実践へのキープレイヤーは
参加者だけではない

学習効果を高め、学んだものを実践するために重要なことは、当日行われる“研修そのもの”ではなく、その前後の段階でのマネージャーやトレーナーの行動です。この、“トレーニングはその日限りのイベントではなく、その前後も含めた一連のプロセスだ”という考え方の意味は、以下の通りです。

研修のキープレイヤーは、研修参加者とマネージャー（参加者の上司）、そして講師であるトレーナーです。まず、研修の学習効果を高めるには、研修開始前におけるマネージャーの態度が重要です。参加者に対して、「この研修にはどんな意義があるか」を伝えて、参加者の意欲を高める必要があります。もし、マネージャーが動かない場合は、トレーナーがマネージャーに対して働きかけなければなりません。研修のメリットを参加者に説明するよう、マネ

ージャーを促すこともトレーナーの仕事です。そして、学んだことがきちんと実践されるためには、研修実施後にマネージャーがそれを許可するかどうかにかかっています。

研修そのものは、その次です。トレーナーは参加者が実践する気になるように研修を行うこと、また、参加者は意欲的に取り組み、余すことなく学習しなければなりません。しかし、一番のポイントは、その前後におけるマネージャーの態度が鍵となるのです。

一人でも多くの人に
参加型研修の手法を

この情報化社会においては、つねに新しい情報が発信されています。最新の情報をビジネスに活かすためには、学習を止めることはできません。

参加者を巻き込んだ手法を使うということは、楽しみながら学んでもらうことです。これにより、参加者同士のコミュニケーションも増え、人間関係も構築されます。一人でも多くの方に、この実践的な手法を身につけてほしいと思います。

世界で最も認められているトレーナー養成ワークショップが、日本で、日本語で受講可能になりました!

通算100,000人以上の参加者が効果を実証した実績あるセミナーを、是非ご体験ください。



BOB PIKE'S 'TRAIN-THE-TRAINER' BOOT CAMP



- 日程1** 2008年2月12日[火]~13日[水]
- 日程2** 2008年7月2日[水]~3日[木]
- 日程3** 2008年10月15日[水]~16日[木]

※企業様への講師派遣での実施も承ります。また、社内研修のデザインや実施方法に関するコンサルティングも承ります。お気軽にお問い合わせください。

- ◎時 間：9:00～16:30（全日程共通）
- ◎会 場：ヒルトン東京
- ◎講 師：中村文子
ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社 代表取締役
ザ・ボブ・バイク・グループ認定トレーナー
- ◎言 語：日本語
- ◎定 員：30名
- ◎参加費：1名 90,000円（テキスト代込み）



ワークショップの内容

- 効果的なオープニング ■効果的なクロージング ■学習したことをいかに記憶に残すか ■ニーズアセスメント ■学ぶことに対する参加者のモチベーション
- インストラクショナル・メソッドを選ぶ ■インパクトを与えるレッスン・アプローチの決め方 ■研修教材の作成 ■研修内容の実践 ■学習環境の準備 ■クラス運営 ほか

参加者主体の
トレーニングテクニックを
採用することにより

あなたの研修に参加する人の**記憶保持率が90%以上アップ!!**
学んだことを実践する割合を75%アップ!!

研修の**作成と実施に要する時間を25%削減!!**

セッションの**人数に関わらず、参加型のトレーニングによる効果を最大限に発揮!!**

参加者の声

「何故、今まで日本で紹介されてこなかったんだろうか?」というのが、率直な感想でした。私は仕事柄、自分自身大小含めて200以上の研修やワークショップに参加して参りましたが、そのどちらでも触れることがなかった考え方やテクニックが満載でした。知らず知らずのうちに陥っていた盲点を突かれるようなアイデアばかりで、驚きの連続でした。インストラクター、インストラクショナルデザイナーとして大きな飛躍が待っている。そんな予感とワクワク感に満ち溢れています。

【人材開発コンサルタント・研修講師】

「トレーニング」の奥の深い部分まで学ぶと共に、明日からでも取り入れることができるトレーニングのテクニックを「体感して」学べました。実際、私は、研修の数日後に行った入社時オリエンテーションに、いくつかのテクニックを取り入れてみました。その効果は…寝ている人がいなくなりました!です。私にとってもこれまでよりも数倍楽しいトレーニングをすることができるようになりました。

【外資系ホテル 研修担当者】

◎日本での開催についてのお問い合わせ

Dynamic Human Capital

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社 トレーナー養成ワークショップ係
〒220-0023 横浜市西区平沼 1-14-3-702

TEL 03-5282-3029 FAX 03-5283-8416

E-mail info@d-hc.com

<http://www.d-hc.com>